

あいちの鋳工業

愛知県鋳工業指数
(生産・出荷・在庫・在庫率)
2022 年報

愛知県県民文化局県民生活部統計課

目 次

1	2022 年愛知県鉱工業指数の概況	1
2	主要 15 業種の動向	5
	(1) 鉄鋼・非鉄金属工業	5
	(2) 金属製品工業	6
	(3) 生産用機械工業	7
	(4) 汎用・業務用機械工業	8
	(5) 電子部品・デバイス工業	9
	(6) 電気・情報通信機械工業	10
	(7) 輸送機械工業	11
	(8) 窯業・土石製品工業	12
	(9) 化学工業	13
	(10) プラスチック製品工業	14
	(11) パルプ・紙・紙加工品工業	15
	(12) 繊維工業	16
	(13) 食料品工業	17
	(14) その他工業	18
	(15) 鉱業	19
3	財別の出荷動向	20

1 2022年愛知県鉱工業指数の概況

— 生産、出荷、在庫はいずれも2年ぶりに低下、在庫率は2年ぶりに上昇 —

<生産指数>

生産指数は95.5で、前年比1.3%の低下でした。

業種別でみると、上昇したのは7業種で、電気・情報通信機械工業(131.0)が前年比15.5%、生産用機械工業(103.7)が同13.0%、金属製品工業(100.2)が同4.2%等でした。

一方、低下したのは8業種で、輸送機械工業(84.2)が前年比△5.1%、鉄鋼・非鉄金属工業(92.1)が同△11.7%、化学工業(161.6)が同△4.7%等でした。

<生産者出荷指数>

生産者出荷指数は93.4で、前年比0.6%の低下でした。

業種別でみると、上昇したのは8業種で、電気・情報通信機械工業(129.9)が前年比13.6%、生産用機械工業(105.1)が同11.3%、金属製品工業(101.9)が同3.1%等でした。

一方、低下したのは7業種で、輸送機械工業(82.3)が前年比△5.5%、鉄鋼・非鉄金属工業(90.1)が同△7.6%、化学工業(100.9)が同△10.7%等でした。

<生産者製品在庫指数>

生産者製品在庫指数は107.9で、前年比7.4%の低下でした。

業種別でみると、上昇したのは7業種で、電気・情報通信機械工業(159.2)が前年比25.9%、金属製品工業(102.4)が同41.8%、化学工業(114.6)が同11.6%等でした。

一方、低下したのは8業種で、鉄鋼・非鉄金属工業(96.1)が前年比△20.1%、汎用・業務用機械工業(98.5)が同△39.9%、輸送機械工業(97.9)が同△31.0%等でした。

<生産者製品在庫率指数>

生産者製品在庫率指数は118.5で、前年比4.2%の上昇でした。

業種別でみると、上昇したのは8業種で、鉄鋼・非鉄金属工業(111.1)が前年比8.5%、電気・情報通信機械工業(133.0)が同32.6%、輸送機械工業(149.6)が同13.2%等でした。

一方、低下したのは7業種で、汎用・業務用機械工業(140.5)が前年比△12.4%、窯業・土石製品工業(107.7)が同△6.7%、金属製品工業(94.9)が同△6.2%等でした。

図1 愛知県鉱工業指数の推移

図1-1 年別 原指数

図1-2 四半期別 季節調整済指数

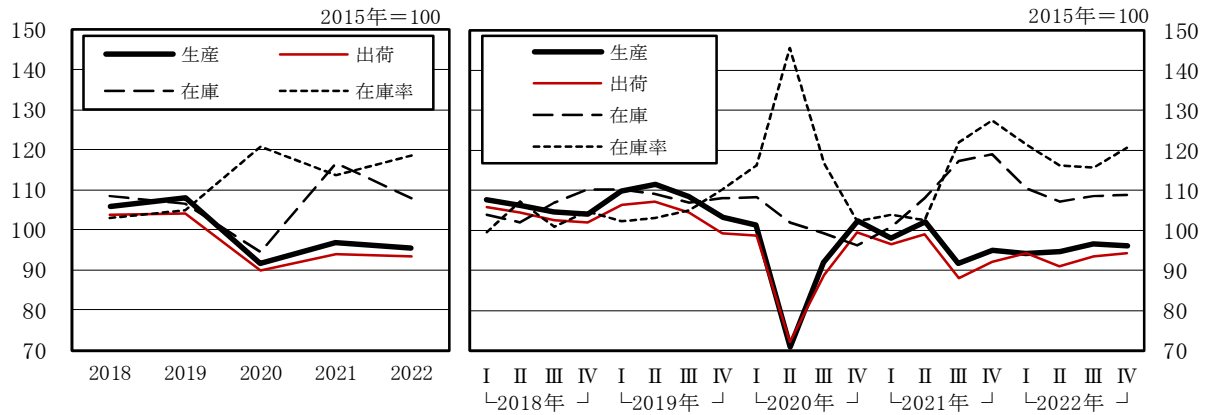


表1 愛知県鉱工業指数 年・期別指数の推移

2015年=100

年・期 項目	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	96.8	95.5	98.0	102.1	91.8	95.0	94.2	94.8	96.5	96.1
前年比・前期比	5.6	△ 1.3	△ 4.4	4.2	△ 10.1	3.5	△ 0.8	0.6	1.8	△ 0.4
出荷指数	94.0	93.4	96.4	98.9	88.1	92.2	94.3	91.1	93.4	94.4
前年比・前期比	4.6	△ 0.6	△ 3.2	2.6	△ 10.9	4.7	2.3	△ 3.4	2.5	1.1
在庫指数	116.5	107.9	100.9	108.0	117.3	119.0	110.5	107.2	108.6	108.7
前年比・前期比	23.2	△ 7.4	4.8	7.0	8.6	1.4	△ 7.1	△ 3.0	1.3	0.1
在庫率指数	113.7	118.5	104.0	102.5	121.9	127.5	121.3	116.3	115.8	120.7
前年比・前期比	△ 5.8	4.2	1.7	△ 1.4	18.9	4.6	△ 4.9	△ 4.1	△ 0.4	4.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

表2 2022年 業種別原指数(生産・出荷・在庫・在庫率指数)の前年比及び寄与度

2015年=100

業 種 名	生 産			出 荷			在 庫			在 庫 率		
	指 数	前年比	寄与度	指 数	前年比	寄与度	指 数	前年比	寄与度	指 数	前年比	寄与度
鉄 工 業	95.5	△ 1.3	-	93.4	△ 0.6	-	107.9	△ 7.4	-	118.5	4.2	-
製 造 工 業	95.5	△ 1.3	△ 1.343	93.4	△ 0.6	△ 0.638	107.9	△ 7.4	△ 7.381	118.5	4.2	4.221
鉄 鋼 ・ 非 鉄 金 属 工 業	92.1	△ 11.7	△ 1.610	90.1	△ 7.6	△ 0.641	96.1	△ 20.1	△ 7.535	111.1	8.5	2.668
鉄 鋼 業	91.9	△ 13.1	△ 1.579	88.5	△ 9.5	△ 0.598	94.5	△ 22.5	△ 8.019	111.0	7.8	2.284
非 鉄 金 属 工 業	92.9	△ 1.7	△ 0.029	94.7	△ 2.0	△ 0.042	119.7	25.1	0.474	113.1	20.1	0.400
金 属 製 品 工 業	100.2	4.2	0.116	101.9	3.1	0.184	102.4	41.8	1.308	94.9	△ 6.2	△ 0.253
生 産 用 機 械 工 業	103.7	13.0	1.049	105.1	11.3	0.805	154.7	13.0	0.423	130.3	14.5	0.420
汎 用 ・ 業 務 用 機 械 工 業	107.4	1.0	0.050	113.6	1.4	0.096	98.5	△ 39.9	△ 2.694	140.5	△ 12.4	△ 0.873
汎 機 械 工 業	104.5	1.0	0.040	104.4	1.5	0.059	87.7	△ 46.6	△ 2.666	144.8	△ 14.0	△ 0.881
業 務 機 械 工 業	130.8	1.3	0.008	131.2	1.5	0.039	158.4	△ 2.2	△ 0.022	116.9	0.9	0.007
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	94.1	△ 8.3	△ 0.077	88.4	△ 9.6	△ 0.098	134.8	△ 2.0	△ 0.029	192.5	34.6	0.545
電 気 機 械 工 業	131.0	15.5	1.376	129.9	13.6	1.093	159.2	25.9	1.549	133.0	32.6	1.437
電 気 機 械 工 業	139.1	16.9	1.261	137.9	16.0	1.100	172.4	27.6	0.652	106.5	5.9	0.071
情 報 通 信 機 械 工 業	98.2	8.3	0.116	91.9	△ 0.5	△ 0.006	151.4	24.8	0.895	143.0	42.7	1.363
輸 送 機 械 工 業	84.2	△ 5.1	△ 2.102	82.3	△ 5.5	△ 2.100	97.9	△ 31.0	△ 2.405	149.6	13.2	1.019
自 動 車 工 業	88.9	△ 5.5	△ 2.058	84.6	△ 5.9	△ 2.033	87.3	△ 37.1	△ 2.504	150.1	12.2	0.847
輸 送 機 械 工 業 (除、自動車工業)	58.1	△ 0.7	△ 0.029	66.2	△ 0.9	△ 0.032	x	x	x	x	x	x
窯 業 ・ 土 石 業	91.6	△ 3.0	△ 0.097	97.1	1.9	0.048	99.3	△ 4.4	△ 0.368	107.7	△ 6.7	△ 0.660
化 学 工 業	161.6	△ 4.7	△ 0.254	100.9	△ 10.7	△ 0.264	114.6	11.6	0.870	109.5	2.5	0.211
無 機 ・ 有 機 化 学 工 業	81.0	△ 18.3	△ 0.227	79.4	△ 21.9	△ 0.166	78.0	△ 3.6	△ 0.108	82.8	△ 14.4	△ 0.553
化学工業(除、無機・有機化学工業)	213.9	△ 0.7	△ 0.027	112.1	△ 5.7	△ 0.098	152.5	21.7	0.978	137.1	17.1	0.770
石 油 ・ 石 炭 製 品 工 業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
プ ラ ス チ ッ ク 製 品 工 業	105.7	△ 6.5	△ 0.146	102.7	△ 6.9	△ 0.138	144.3	11.0	0.659	125.2	19.5	1.007
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 工 業	92.3	1.9	0.010	96.0	10.3	0.063	76.4	△ 12.6	△ 0.063	93.1	△ 15.1	△ 0.102
織 維 工 業	82.1	5.1	0.043	82.6	4.4	0.034	85.3	4.4	0.079	115.9	△ 4.3	△ 0.122
食 料 工 業	94.5	△ 0.1	△ 0.003	100.2	△ 1.7	△ 0.135	91.1	12.2	0.260	87.4	5.3	0.124
の 他 業	90.8	1.2	0.045	95.0	3.9	0.158	140.4	△ 0.6	△ 0.026	147.8	△ 0.9	△ 0.043
ゴ ム 製 品 工 業	89.0	△ 1.2	△ 0.031	90.2	△ 0.1	△ 0.003	132.6	△ 8.6	△ 0.173	157.1	9.0	0.192
家 具 工 業	102.3	2.6	0.010	102.5	4.3	0.013	78.1	△ 40.3	△ 0.245	110.6	△ 22.4	△ 0.159
印 刷 業	78.4	3.0	0.009	78.4	3.0	0.008	-	-	-	-	-	-
木 材 製 品 工 業	114.3	8.8	0.023	111.1	7.9	0.079	90.6	14.5	0.006	77.6	△ 9.2	△ 0.005
の 他 業	89.7	18.0	0.034	94.0	30.6	0.063	184.9	27.9	0.385	156.4	△ 4.3	△ 0.072
鉄 工 業	65.1	△ 2.5	△ 0.001	64.9	△ 3.7	△ 0.001	35.7	△ 11.2	△ 0.001	54.4	△ 29.7	△ 0.003

※網掛け部分は、主要16業種です。

—— 参考 全国及び中部地域の鉱工業指数 ——

図2 全国の鉱工業指数の推移

図2-1 年別 原指数

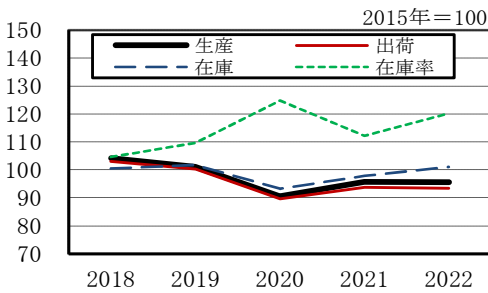


図2-2 四半期別 季節調整済指数

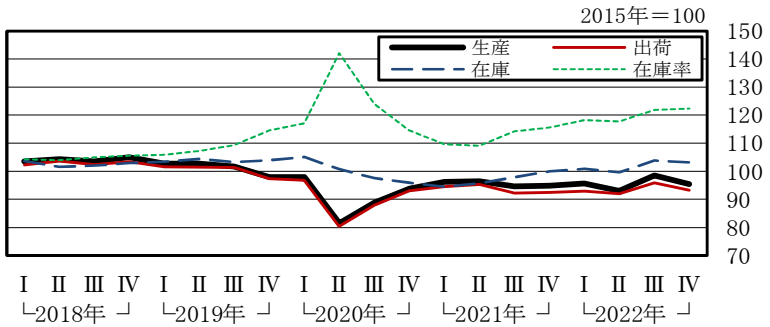


表3 全国の鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	95.7	95.6	96.3	96.5	94.7	94.9	95.7	93.1	98.5	95.5
前年比・前期比	5.6	△ 0.1	2.6	0.2	△ 1.9	0.2	0.8	△ 2.7	5.8	△ 3.0
出荷指数	93.7	93.4	94.5	95.3	92.2	92.4	92.9	92.0	95.8	93.2
前年比・前期比	4.6	△ 0.3	1.6	0.8	△ 3.3	0.2	0.5	△ 1.0	4.1	△ 2.7
在庫指数	97.8	101.0	94.5	95.7	97.9	99.9	100.9	99.6	103.8	103.2
前年比・前期比	4.9	3.3	△ 1.6	1.3	2.3	2.0	1.0	△ 1.3	4.2	△ 0.6
在庫率指数	112.2	120.2	109.7	109.1	114.2	115.6	118.2	117.8	121.9	122.3
前年比・前期比	△ 10.1	7.1	△ 4.3	△ 0.5	4.7	1.2	2.2	△ 0.3	3.5	0.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 資料 経済産業省による。

図3 中部地域の鉱工業指数の推移

図3-1 年別 原指数

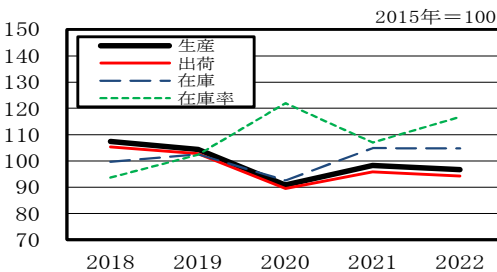


図3-2 四半期別 季節調整済指数

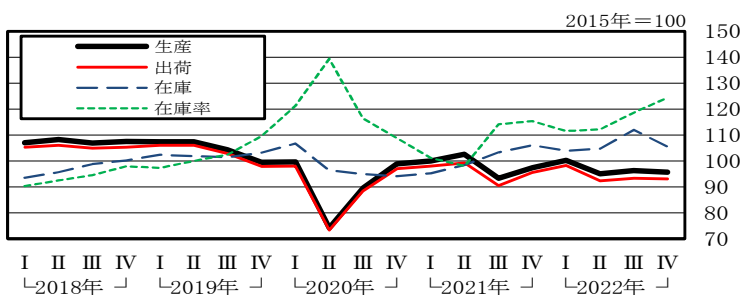


表4 中部地域の鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	98.3	96.7	99.9	102.5	93.3	97.4	100.2	95.1	96.2	95.7
前年比・前期比	8.1	△ 1.6	1.1	2.6	△ 9.0	4.4	2.9	△ 5.1	1.2	△ 0.5
出荷指数	95.8	94.2	98.0	99.3	90.5	95.6	98.2	92.4	93.3	93.1
前年比・前期比	7.0	△ 1.7	1.0	1.3	△ 8.9	5.6	2.7	△ 5.9	1.0	△ 0.2
在庫指数	104.9	104.8	95.2	98.4	103.3	106.1	103.9	104.7	111.9	105.5
前年比・前期比	13.3	△ 0.1	1.2	3.4	5.0	2.7	△ 2.1	0.8	6.9	△ 5.7
在庫率指数	107.0	116.8	101.1	98.0	114.1	115.3	111.5	112.2	118.6	124.4
前年比・前期比	△ 12.3	9.2	△ 7.0	△ 3.1	16.4	1.1	△ 3.3	0.6	5.7	4.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 注3 「中部地域」とは、富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県です。
 資料 中部経済産業局による。

2 主要 15 業種の動向

※石油・石炭製品工業は、統計上の秘匿対象のため省略しています。

(1) 鉄鋼・非鉄金属工業

— 生産、出荷、在庫いずれも2年ぶりに低下 —

生産指数は前年比11.7%低下の92.1、出荷指数は同7.6%低下の90.1、在庫指数は同20.1%低下の96.1でした。

生産指数では、銅線（前年比5.9%）が上昇し、鉄鋼粗製品（同△17.7%）、熱間圧延鋼材（同△10.8%）等が低下しました。

出荷指数では、鋼管（前年比5.2%）が上昇し、熱間圧延鋼材（同△10.6%）、冷間仕上鋼材（同△12.5%）等が低下しました。

在庫指数では、非鉄金属精錬・精製製品（前年比75.8%）、非鉄金属圧延製品（同8.0%）が上昇し、鉄鋼粗製品（同△28.9%）、熱間圧延鋼材（同△17.7%）等が低下しました。

図4 鉄鋼・非鉄金属工業 指数の推移

図4-1 年別 原指数

図4-2 四半期別 季節調整済指数

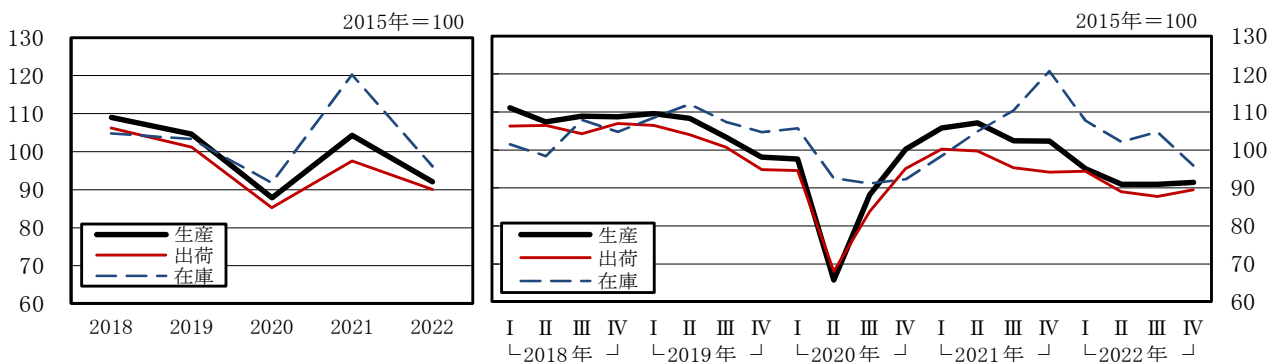


表5 鉄鋼・非鉄金属工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	104.3	92.1	105.8	107.1	102.4	102.3	95.0	91.0	91.0	91.5
前年比・前期比	18.7	△ 11.7	5.5	1.2	△ 4.4	△ 0.1	△ 7.1	△ 4.2	0.0	0.5
出荷指数	97.5	90.1	100.2	99.7	95.3	94.2	94.4	89.0	87.7	89.5
前年比・前期比	14.3	△ 7.6	5.4	△ 0.5	△ 4.4	△ 1.2	0.2	△ 5.7	△ 1.5	2.1
在庫指数	120.3	96.1	98.4	104.9	110.4	120.8	107.8	102.1	104.8	95.9
前年比・前期比	31.0	△ 20.1	6.6	6.6	5.2	9.4	△ 10.8	△ 5.3	2.6	△ 8.5

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(2) 金属製品工業

— 生産、出荷はともに2年連続、在庫は4年ぶりで上昇 —

生産指数は前年比4.2%上昇の100.2、出荷指数は同3.1%上昇の101.9、在庫指数は同41.8%上昇の102.4でした。

生産指数では、暖房・調理等装置（前年比12.1%）、その他の金属製品（同3.7%）等が上昇し、ばね（同△3.1%）、粉末冶金製品（同△11.0%）が低下しました。

出荷指数では、暖房・調理等装置（前年比7.9%）、その他の金属製品（同5.1%）等が上昇し、ばね（同△3.1%）、粉末冶金製品（同△11.0%）が低下しました。

在庫指数では、暖房・調理等装置（前年比51.4%）、その他の金属製品（同6.0%）が上昇し、ばね（同△4.6%）が低下しました。

図5 金属製品工業 指数の推移

図5-1 年別 原指数

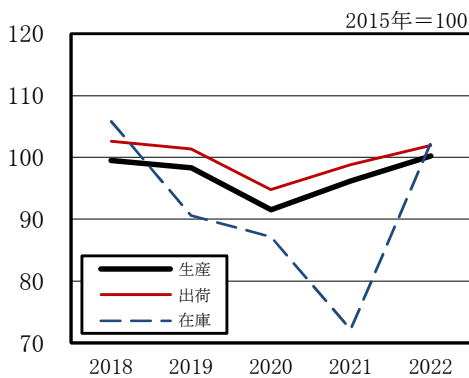


図5-2 四半期別 季節調整済指数

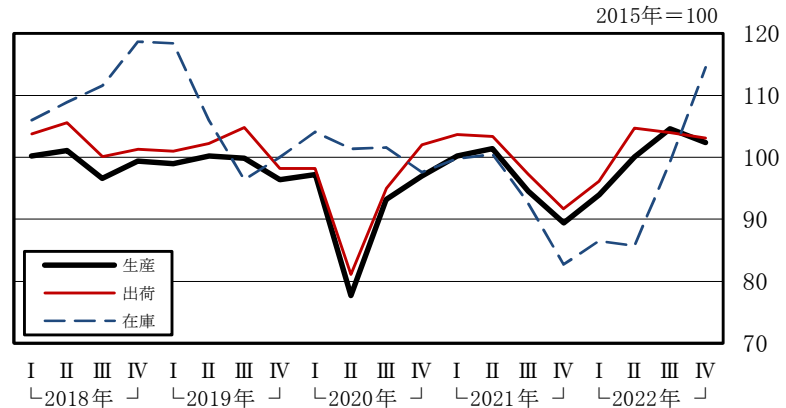


表6 金属製品工業 年・期別指数の推移

2015年=100

年・期 項目	年・期		2021年				2022年			
	2021年	2022年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	96.2	100.2	100.2	101.4	94.5	89.4	94.0	100.1	104.6	102.4
前年比・前期比	5.1	4.2	3.3	1.2	△ 6.8	△ 5.4	5.1	6.5	4.5	△ 2.1
出荷指数	98.8	101.9	103.7	103.4	97.3	91.7	96.1	104.7	104.0	103.1
前年比・前期比	4.2	3.1	1.7	△ 0.3	△ 5.9	△ 5.8	4.8	8.9	△ 0.7	△ 0.9
在庫指数	72.2	102.4	99.8	100.5	92.6	82.7	86.5	85.7	99.3	114.5
前年比・前期比	△ 17.2	41.8	2.3	0.7	△ 7.9	△ 10.7	4.6	△ 0.9	15.9	15.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(3) 生産用機械工業

－ 生産、出荷、在庫いずれも2年連続で上昇 －

生産指数は前年比13.0%上昇の103.7、出荷指数は同11.3%上昇の105.1、在庫指数は同13.0%上昇の154.7でした。

生産指数では、金属工作・加工機械（前年比21.4%）、特殊産業機械（同23.4%）等が上昇し、機械工具（同△3.7%）が低下しました。

出荷指数では、金属工作・加工機械（前年比22.4%）、特殊産業機械（同17.2%）等が上昇し、機械工具（同△6.5%）が低下しました。

在庫指数では、特殊産業機械（前年比90.9%）、機械工具（同7.7%）等が上昇しました。（低下品目は、統計上の秘匿対象のため省略しています。）

図6 生産用機械工業 指数の推移

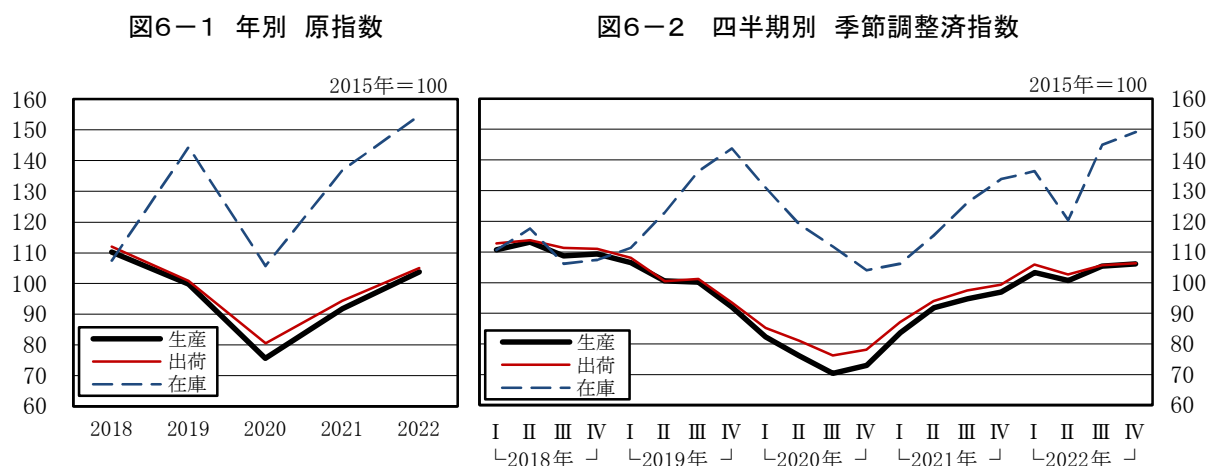


表7 生産用機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	91.8	103.7	83.6	91.8	94.7	96.9	103.3	100.7	105.4	106.1
前年比・前期比	21.4	13.0	14.5	9.8	3.2	2.3	6.6	△ 2.5	4.7	0.7
出荷指数	94.4	105.1	87.1	94.0	97.5	99.3	105.9	102.7	105.7	106.3
前年比・前期比	17.3	11.3	11.5	7.9	3.7	1.8	6.6	△ 3.0	2.9	0.6
在庫指数	136.9	154.7	106.1	115.3	126.1	133.7	136.4	120.4	144.9	149.1
前年比・前期比	29.5	13.0	1.9	8.7	9.4	6.0	2.0	△ 11.7	20.3	2.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(4) 汎用・業務用機械工業

－ 生産、出荷ともに2年連続で上昇、在庫は7年ぶりに低下－

生産指数は前年比1.0%上昇の107.4、出荷指数は同1.4%上昇の113.6、在庫指数は同39.9%低下の98.5でした。

生産指数では、運搬機械（前年比4.4%）が上昇し、冷凍機・温湿調整装置（同△0.4%）、汎用機械器具部品（同△0.4%）が低下しました。

出荷指数では、冷凍機・温湿調整装置（前年比3.1%）、運搬機械（同4.1%）が上昇し、ポンプ・圧縮機器（同△3.1%）、汎用機械器具部品（同△0.9%）が低下しました。

在庫指数では、ポンプ・圧縮機器（前年比15.9%）が上昇し、冷凍機・温湿調整装置（同△53.0%）、計測機器（同△2.2%）が低下しました。

図7 汎用・業務用機械工業 指数の推移

図7-1 年別 原指数

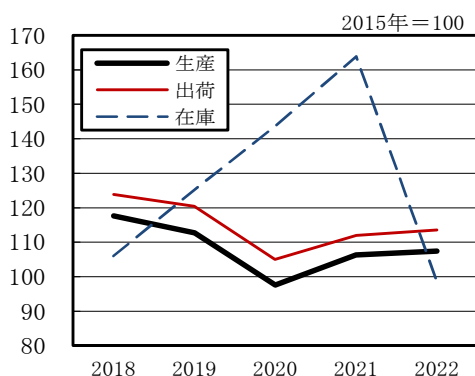


図7-2 四半期別 季節調整済指数

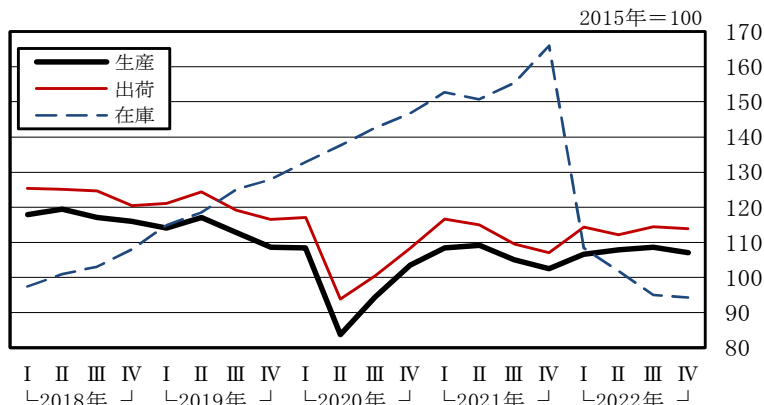


表8 汎用・業務用機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	106.3	107.4	108.4	109.1	105.1	102.5	106.6	107.9	108.6	107.1
前年比・前期比	8.9	1.0	4.7	0.6	△ 3.7	△ 2.5	4.0	1.2	0.6	△ 1.4
出荷指数	112.0	113.6	116.6	115.0	109.5	107.0	114.4	112.1	114.5	113.9
前年比・前期比	6.7	1.4	7.7	△ 1.4	△ 4.8	△ 2.3	6.9	△ 2.0	2.1	△ 0.5
在庫指数	163.9	98.5	152.7	150.8	155.4	166.0	108.4	101.8	95.0	94.3
前年比・前期比	14.1	△ 39.9	4.1	△ 1.2	3.1	6.8	△ 34.7	△ 6.1	△ 6.7	△ 0.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(5) 電子部品・デバイス工業

— 生産、出荷は2年ぶり、在庫は4年ぶりに低下 —

生産指数は前年比8.3%低下の94.1、出荷指数は同9.6%低下の88.4、在庫指数は同2.0%低下の134.8でした。

(生産、出荷、在庫のいずれの品目も、統計上の秘匿対象のため省略しています。)

図8 電子部品・デバイス工業 指数の推移

図8-1 年別 原指数

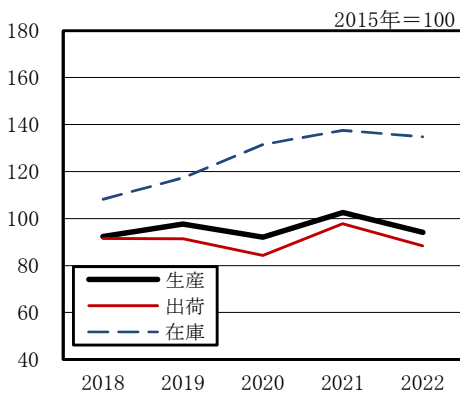


図8-2 四半期別 季節調整済指数

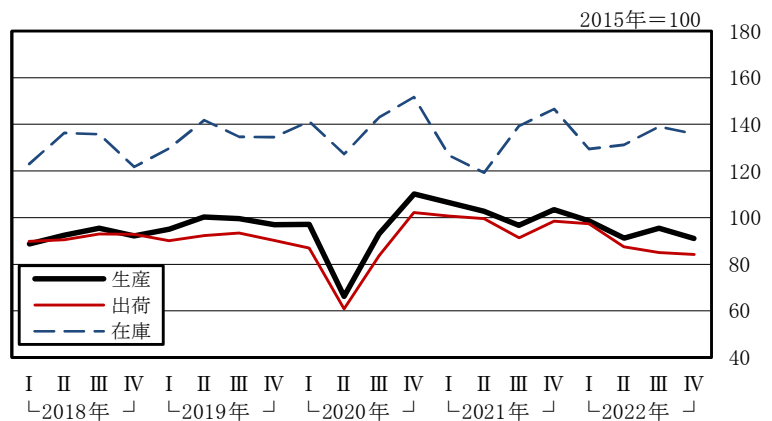


表9 電子部品・デバイス工業 年・期別指数の推移

2015年=100

年・期 項目	2021年		2021年				2022年			
	2021年	2022年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	102.6	94.1	106.4	102.7	96.7	103.4	98.6	91.2	95.5	91.1
前年比・前期比	11.4	△ 8.3	△ 3.4	△ 3.5	△ 5.8	6.9	△ 4.6	△ 7.5	4.7	△ 4.6
出荷指数	97.8	88.4	100.8	99.7	91.4	98.6	97.5	87.5	85.1	84.2
前年比・前期比	16.0	△ 9.6	△ 1.4	△ 1.1	△ 8.3	7.9	△ 1.1	△ 10.3	△ 2.7	△ 1.1
在庫指数	137.6	134.8	126.7	119.3	139.3	146.6	129.5	131.2	139.1	135.9
前年比・前期比	4.6	△ 2.0	△ 16.5	△ 5.8	16.8	5.2	△ 11.7	1.3	6.0	△ 2.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(6) 電気・情報通信機械工業

— 生産、出荷は2年連続、在庫は3年連続で上昇 —

生産指数は前年比15.5%上昇の131.0、出荷指数は同13.6%上昇の129.9、在庫指数は同25.9%上昇の159.2でした。

生産指数では、回転電気機械(前年比90.0%)、開閉制御装置・機器(同6.7%)等が上昇しました。

出荷指数では、回転電気機械(前年比89.3%)、開閉制御装置・機器(同6.5%)等が上昇し、民生用電子機械(同△12.0%)、空調・住宅関連機器(同△4.2%)が低下しました。

在庫指数では、空調・住宅関連機器(前年比26.5%)が上昇しました。(低下品目は、統計上の秘匿対象のため省略しています。)

図9 電気・情報通信機械工業 指数の推移

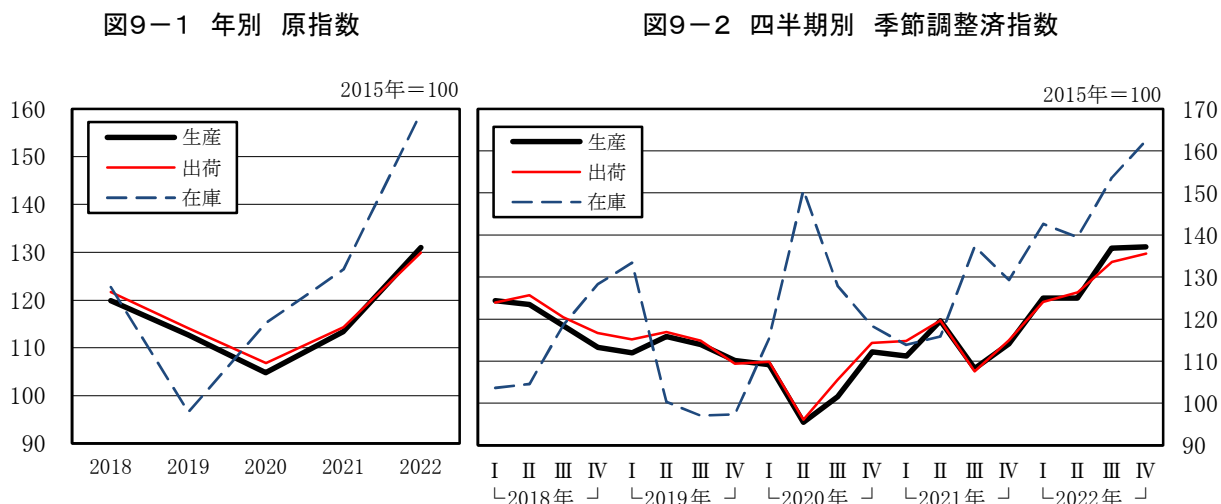


表10 電気・情報通信機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	113.4	131.0	111.2	119.6	108.3	114.2	125.0	125.0	136.9	137.2
前年比・前期比	8.2	15.5	△ 0.9	7.6	△ 9.4	5.4	9.5	0.0	9.5	0.2
出荷指数	114.3	129.9	114.8	119.7	107.6	115.0	124.1	126.4	133.6	135.6
前年比・前期比	7.0	13.6	0.3	4.3	△ 10.1	6.9	7.9	1.9	5.7	1.5
在庫指数	126.4	159.2	113.9	115.9	137.3	129.3	142.7	139.5	153.7	162.5
前年比・前期比	9.7	25.9	△ 3.8	1.8	18.5	△ 5.8	10.4	△ 2.2	10.2	5.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数で、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(7) 輸送機械工業

－ 生産、出荷、在庫いずれも2年ぶりに低下 －

生産指数は前年比5.1%低下の84.2、出荷指数は同5.5%低下の82.3、在庫指数は同31.0%低下の97.9でした。

生産指数では、トラック(前年比8.2%)が上昇し、車体・自動車部品(同△9.0%)、乗用車(同△3.7%)等が低下しました。

出荷指数では、トラック(前年比7.6%)が上昇し、車体・自動車部品(同△10.6%)、乗用車(同△3.1%)等が低下しました。

(在庫指数は、統計上の秘匿対象の品目があるため省略しています。)

図10 輸送機械工業 指数の推移

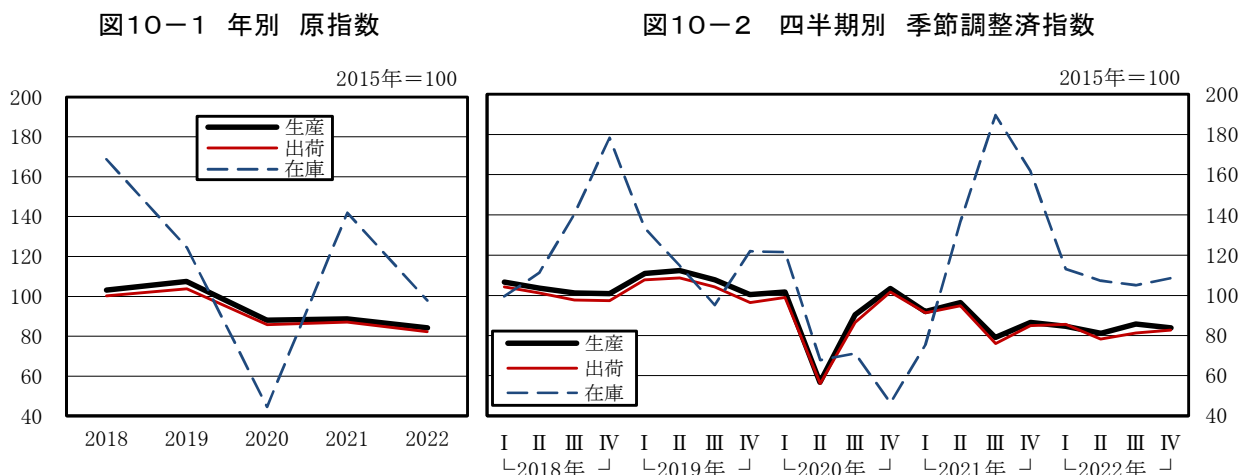


表11 輸送機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	88.7	84.2	91.9	96.4	78.9	86.4	84.5	81.0	85.6	83.7
前年比・前期比	0.8	△ 5.1	△ 11.0	4.9	△ 18.2	9.5	△ 2.2	△ 4.1	5.7	△ 2.2
出荷指数	87.1	82.3	91.3	94.9	76.0	84.9	85.6	78.3	81.2	82.7
前年比・前期比	1.4	△ 5.5	△ 10.2	3.9	△ 19.9	11.7	0.8	△ 8.5	3.7	1.8
在庫指数	141.9	97.9	75.4	136.8	189.7	161.6	113.2	107.3	105.0	108.5
前年比・前期比	218.9	△ 31.0	62.9	81.4	38.7	△ 14.8	△ 30.0	△ 5.2	△ 2.1	3.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(8) 窯業・土石製品工業

－ 生産、在庫はともに2年ぶりに低下、出荷は2年連続で上昇 －

生産指数は前年比3.0%低下の91.6、出荷指数は同1.9%上昇の97.1、在庫指数は同4.4%低下の99.3でした。

生産指数では、セメント製品（前年比22.6%）、陶磁器（同1.1%）が上昇し、ファインセラミックス（同△4.0%）、瓦（同△13.9%）等が低下しました。

出荷指数では、ファインセラミックス（前年比4.3%）、セメント製品（同2.7%）が上昇し、陶磁器（同△3.5%）、その他の窯業・土石製品（同△3.5%）等が低下しました。

在庫指数では、セメント製品（前年比29.4%）、陶磁器（同9.3%）が上昇し、ファインセラミックス（同△8.5%）が低下しました。

図11 窯業・土石製品工業 指数の推移

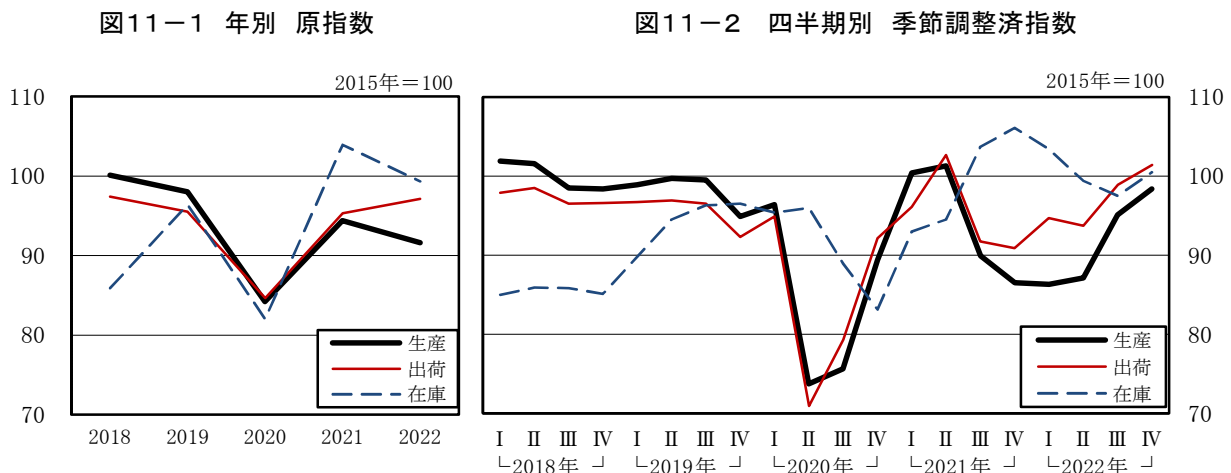


表12 窯業・土石製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数	94.4	91.6	100.4	101.3	89.9	86.5	86.3	87.1	95.1	98.4
前年比・前期比	12.1	△ 3.0	12.3	0.9	△ 11.3	△ 3.8	△ 0.2	0.9	9.2	3.5
出荷指数	95.3	97.1	96.1	102.7	91.7	90.9	94.7	93.7	98.9	101.4
前年比・前期比	12.6	1.9	4.3	6.9	△ 10.7	△ 0.9	4.2	△ 1.1	5.5	2.5
在庫指数	103.9	99.3	93.0	94.5	103.7	106.1	103.4	99.4	97.5	100.5
前年比・前期比	26.7	△ 4.4	11.9	1.6	9.7	2.3	△ 2.5	△ 3.9	△ 1.9	3.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(9) 化学工業

－ 生産、出荷ともに3年連続で低下、在庫は3年ぶりに上昇 －

生産指数は前年比4.7%低下の161.6、出荷指数は同10.7%低下の100.9、在庫指数は同11.6%上昇の114.6でした。

生産指数では、プラスチック（前年比△7.3%）、有機薬品（同△14.7%）等が低下しました。

出荷指数では、化粧品（前年比1.9%）が上昇し、医薬品（同△6.1%）、合成洗剤・界面活性剤（同△12.1%）等が低下しました。

在庫指数では、合成洗剤・界面活性剤（前年比63.0%）、塗料・印刷インキ（同2.1%）等が上昇し、プラスチック（同△7.4%）、有機薬品（同△7.8%）等が低下しました。

図12 化学工業 指数の推移

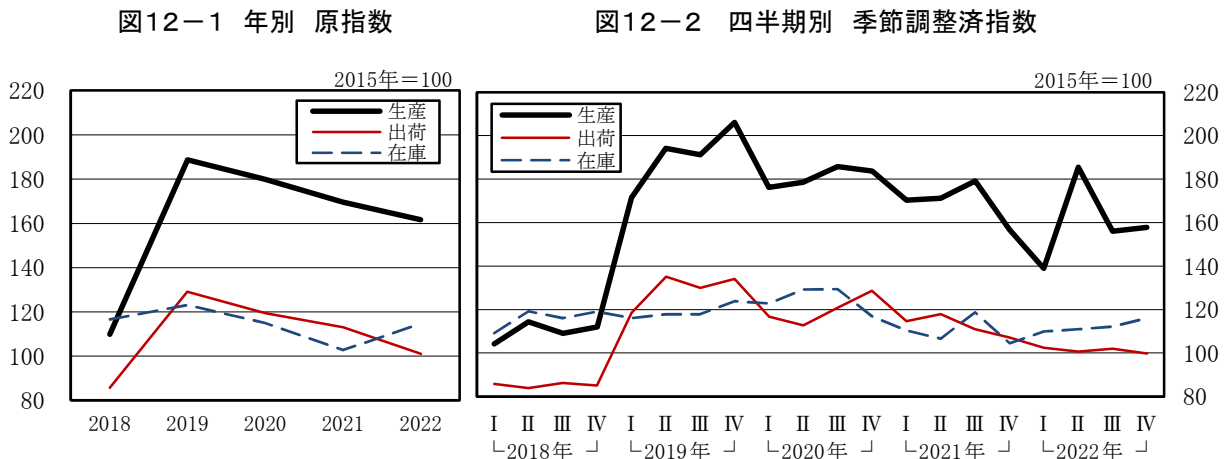


表13 化学工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数	169.6	161.6	170.3	171.2	179.2	156.7	138.9	185.4	155.9	157.8
前年比・前期比	△ 5.7	△ 4.7	△ 7.2	0.5	4.7	△ 12.6	△ 11.4	33.5	△ 15.9	1.2
出荷指数	113.0	100.9	114.7	117.8	111.0	107.2	102.4	100.7	102.0	99.7
前年比・前期比	△ 5.4	△ 10.7	△ 10.9	2.7	△ 5.8	△ 3.4	△ 4.5	△ 1.7	1.3	△ 2.3
在庫指数	102.7	114.6	110.3	106.6	118.7	104.5	109.9	111.0	112.2	116.1
前年比・前期比	△ 10.7	11.6	△ 5.7	△ 3.4	11.4	△ 12.0	5.2	1.0	1.1	3.5

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(10) プラスチック製品工業

－ 生産、出荷はともに2年ぶりに低下、在庫は6年連続で上昇 －

生産指数は前年比6.5%低下の105.7、出荷指数は同6.9%低下の102.7、在庫指数は同11.0%上昇の144.3でした。

生産指数では、プラスチック製板・管・フィルム・シート・建材類（前年比2.0%）が上昇し、工業用プラスチック製品（同△8.7%）、プラスチック製日用雑貨・容器類（同△1.2%）等が低下しました。

出荷指数では、プラスチック製板・管・フィルム・シート・建材類（前年比0.4%）が上昇し、工業用プラスチック製品（同△8.9%）、発泡・強化プラスチック製品（同△5.1%）等が低下しました。

在庫指数では、工業用プラスチック製品（前年比31.8%）、プラスチック製板・管・フィルム・シート・建材類（同4.5%）等が上昇しました。

図13 プラスチック製品工業 指数の推移

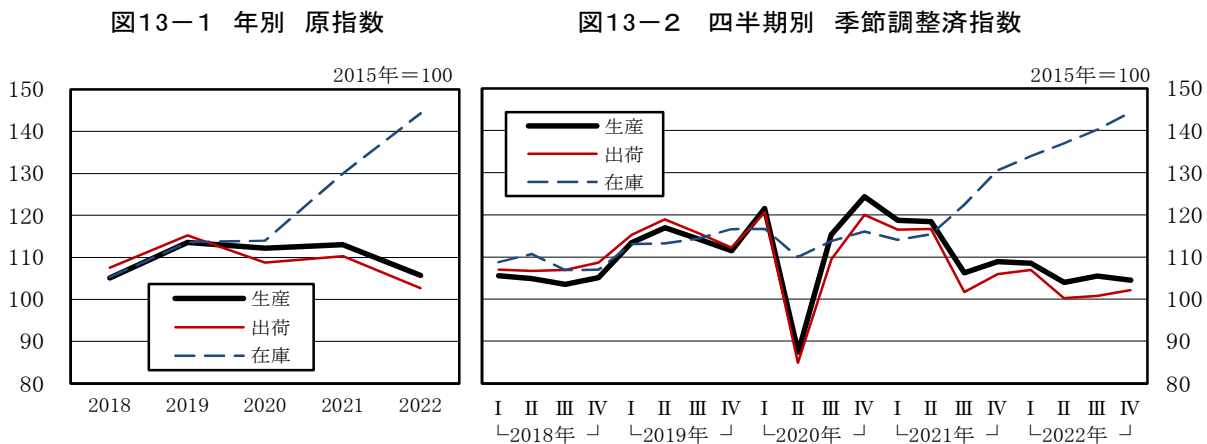


表14 プラスチック製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数	113.0	105.7	118.7	118.4	106.2	108.9	108.5	103.9	105.5	104.5
前年比・前期比	0.7	△ 6.5	△ 4.5	△ 0.3	△ 10.3	2.5	△ 0.4	△ 4.2	1.5	△ 0.9
出荷指数	110.3	102.7	116.5	116.7	101.7	106.0	106.9	100.2	100.8	102.2
前年比・前期比	1.4	△ 6.9	△ 2.9	0.2	△ 12.9	4.2	0.8	△ 6.3	0.6	1.4
在庫指数	130.0	144.3	114.1	115.4	122.4	130.6	133.9	137.0	140.2	144.3
前年比・前期比	14.0	11.0	△ 1.6	1.1	6.1	6.7	2.5	2.3	2.3	2.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(11) パルプ・紙・紙加工品工業

－ 生産、出荷はともに2年連続で上昇、在庫は2年ぶりに低下 －

生産指数は前年比1.9%上昇の92.3、出荷指数は同10.3%上昇の96.0、在庫指数は同12.6%低下の76.4でした。

生産指数では、紙加工品（前年比△2.1%）が低下しました。

出荷指数では、紙加工品（前年比△1.2%）が低下しました。

在庫指数では、紙加工品（前年比8.1%）が上昇しました。

（その他の品目は、生産、出荷、在庫のいずれも、統計上の秘匿対象のため省略しています。）

図14 パルプ・紙・紙加工品工業 指数の推移

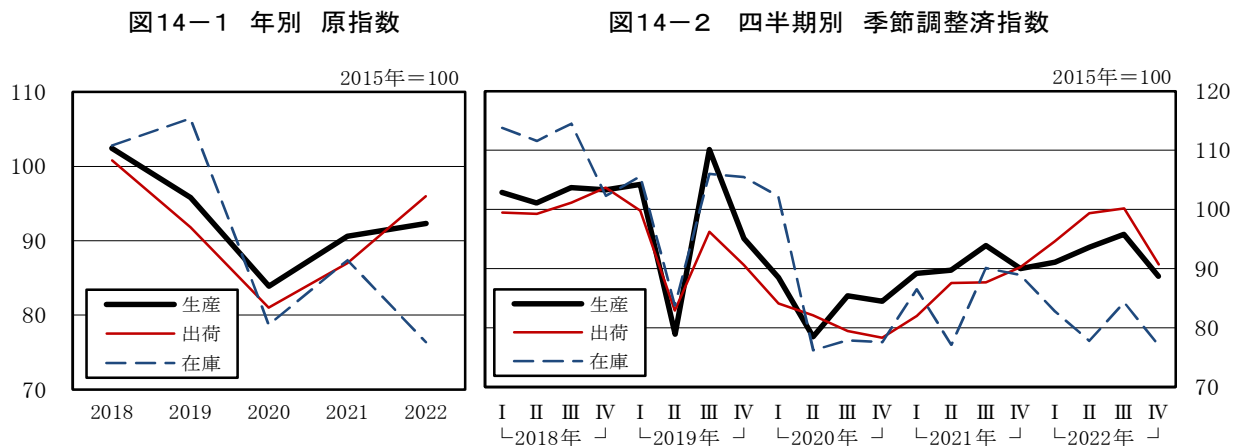


表15 パルプ・紙・紙加工品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数	90.6	92.3	89.2	89.7	93.9	90.0	91.1	93.6	95.8	88.7
前年比・前期比	8.0	1.9	5.6	0.6	4.7	△ 4.2	1.2	2.7	2.4	△ 7.4
出荷指数	87.0	96.0	82.0	87.6	87.7	90.2	94.6	99.4	100.2	90.7
前年比・前期比	7.4	10.3	4.7	6.8	0.1	2.9	4.9	5.1	0.8	△ 9.5
在庫指数	87.4	76.4	86.5	77.1	90.1	88.9	82.8	77.8	84.3	77.0
前年比・前期比	11.1	△ 12.6	11.5	△ 10.9	16.9	△ 1.3	△ 6.9	△ 6.0	8.4	△ 8.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(12) 繊維工業

— 生産は8年ぶり、出荷は2年連続、在庫は2年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比5.1%上昇の82.1、出荷指数は同4.4%上昇の82.6、在庫指数は同4.4%上昇の85.3でした。

生産指数では、織物（前年比12.4%）、染色整理（同12.2%）等が上昇し、敷物・フェルト・不織布（同△5.0%）が低下しました。

出荷指数では、織物（前年比15.8%）、染色整理（同10.1%）が上昇し、敷物・フェルト・不織布（同△3.8%）、化学繊維（同△0.3%）等が低下しました。

在庫指数では、化学繊維（前年比6.2%）、染色整理（同6.4%）が上昇し、繊維製品・粗製品（同△16.5%）、紡績糸（同△16.7%）等が低下しました。

図15 繊維工業 指数の推移

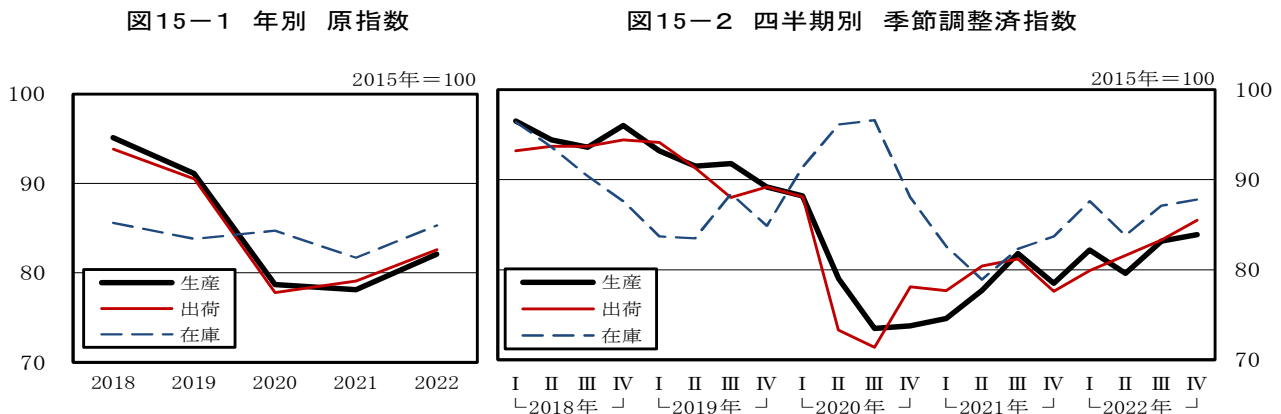


表16 繊維工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	2015年=100									
	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	78.1	82.1	74.6	77.7	81.8	78.5	82.2	79.6	83.2	83.9
前年比・前期比	△ 0.8	5.1	1.1	4.2	5.3	△ 4.0	4.7	△ 3.2	4.5	0.8
出荷指数	79.1	82.6	77.7	80.4	81.2	77.6	79.9	81.6	83.3	85.5
前年比・前期比	1.7	4.4	△ 0.5	3.5	1.0	△ 4.4	3.0	2.1	2.1	2.6
在庫指数	81.7	85.3	82.6	78.9	82.3	83.7	87.6	83.8	87.1	87.8
前年比・前期比	△ 3.5	4.4	△ 6.1	△ 4.5	4.3	1.7	4.7	△ 4.3	3.9	0.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(13) 食料品工業

— 生産、出荷ともに2年ぶりに低下、在庫は2年連続で上昇—

生産指数は前年比0.1%低下の94.5、出荷指数は同1.7%低下の100.2、在庫指数は同12.2%上昇の91.1でした。

生産指数では調味料（前年比4.0%）、糖類（同1.8%）等が上昇し、飲料（同△1.7%）が低下しました。

出荷指数では、糖類（前年比1.7%）、冷凍調理食品（同2.4%）等が上昇し、調味料（同△5.1%）、肉加工品（同△3.2%）等が低下しました。

在庫指数では、その他の食料品（前年比13.2%）、飼料（同15.8%）が上昇し、糖類（同△3.6%）、飲料（同△84.2%）が低下しました。

図16 食料品工業 指数の推移

図16-1 年別 原指数

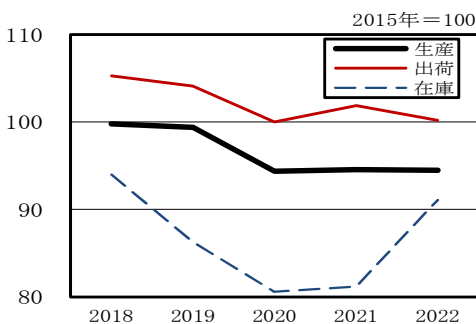


図16-2 四半期別 季節調整済指数

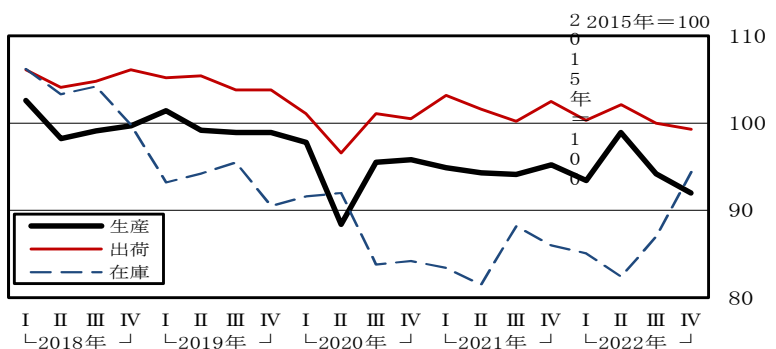


表17 食料品工業 年・期別指数の推移

2015年=100

年・期 項目	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	94.6	94.5	94.9	94.3	94.1	95.2	93.4	98.9	94.2	92.0
前年比・前期比	0.2	△0.1	△0.9	△0.6	△0.2	1.2	△1.9	5.9	△4.8	△2.3
出荷指数	101.9	100.2	103.2	101.6	100.2	102.5	100.3	102.1	100.0	99.3
前年比・前期比	1.9	△1.7	2.7	△1.6	△1.4	2.3	△2.1	1.8	△2.1	△0.7
在庫指数	81.2	91.1	83.4	81.5	88.2	86.0	85.1	82.4	87.0	94.4
前年比・前期比	0.7	12.2	△1.0	△2.3	8.2	△2.5	△1.0	△3.2	5.6	8.5

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(14) その他工業

— 生産、出荷ともに2年連続で上昇、在庫は3年ぶりに低下 —

生産指数は前年比1.2%上昇の90.8、出荷指数は同3.9%上昇の95.0、在庫指数は同0.6%低下の140.4でした。

生産指数では、文具（前年比20.7%）、木材・木製品（同8.8%）等が上昇し、ゴム製品（同△1.2%）が低下しました。

出荷指数では、木材・木製品（前年比7.9%）、文具（同34.7%）等が上昇し、ゴム製品（同△0.1%）が低下しました。

在庫指数では、木材・木製品（前年比14.5%）が上昇し、家具（同△40.3%）、ゴム製品（同△8.6%）が低下しました。

図17 その他工業 指数の推移

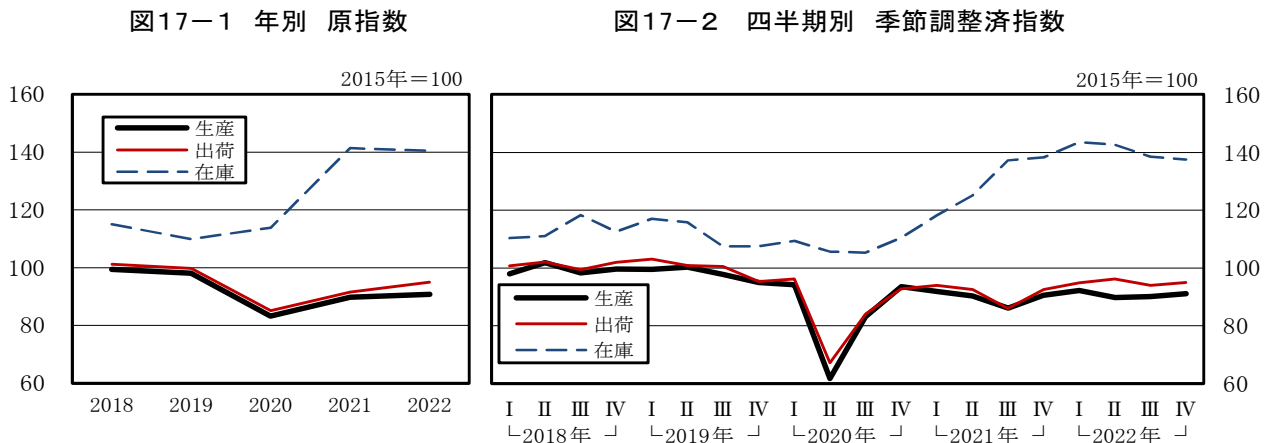


表18 その他工業 年・期別指数の推移

2015年=100

年・期 項目	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	89.7	90.8	91.9	90.3	86.1	90.5	92.2	89.7	90.0	91.1
前年比・前期比	7.8	1.2	△ 1.8	△ 1.7	△ 4.7	5.1	1.9	△ 2.7	0.3	1.2
出荷指数	91.4	95.0	93.9	92.6	86.0	92.5	94.9	96.2	93.9	95.0
前年比・前期比	7.4	3.9	1.2	△ 1.4	△ 7.1	7.6	2.6	1.4	△ 2.4	1.2
在庫指数	141.3	140.4	118.2	125.1	137.2	138.3	143.5	142.6	138.5	137.5
前年比・前期比	24.2	△ 0.6	7.1	5.8	9.7	0.8	3.8	△ 0.6	△ 2.9	△ 0.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(15) 鉱業

— 生産、出荷ともに2年ぶり、在庫は3年連続で低下 —

生産指数は前年比2.5%低下の65.1、出荷指数は同3.7%低下の64.9、在庫指数は同11.2%低下の35.7でした。

図18 鉱業 指数の推移

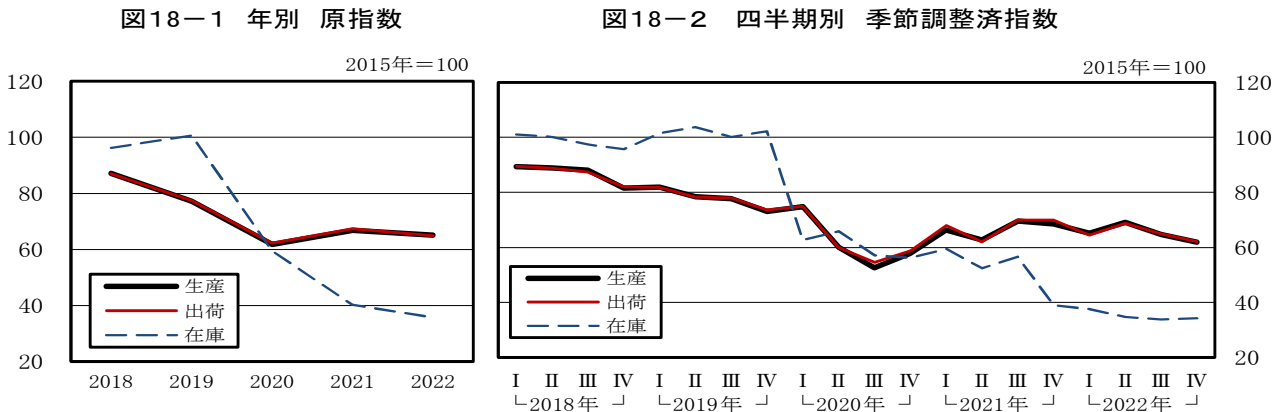


表19 鉱業 年・期別指数の推移

2015年=100

年・期 項目	2021年	2022年	2021年				2022年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	66.8	65.1	66.3	62.7	69.6	68.6	65.1	69.1	64.7	61.8
前年比・前期比	8.3	△ 2.5	14.7	△ 5.4	11.0	△ 1.4	△ 5.1	6.1	△ 6.4	△ 4.5
出荷指数	67.4	64.9	68.0	62.0	69.9	69.9	64.4	68.8	64.9	62.1
前年比・前期比	8.2	△ 3.7	15.8	△ 8.8	12.7	0.0	△ 7.9	6.8	△ 5.7	△ 4.3
在庫指数	40.2	35.7	59.4	52.4	56.6	39.0	37.6	34.7	33.8	34.2
前年比・前期比	△ 32.4	△ 11.2	5.7	△ 11.8	8.0	△ 31.1	△ 3.6	△ 7.7	△ 2.6	1.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

3 財別の出荷動向

生産者出荷指数は前年比0.6%低下の93.4でした。

これを、製品の経済的用途に着目して分類した財別生産者出荷指数でみると、最終需要に向けられる最終需要財は前年比1.8%上昇の95.1、生産活動に再投入される生産財は同2.4%低下の90.5でした。

最終需要財の内訳をみると、資本形成に向けられる投資財のうち、設備投資となる資本財は前年比5.2%上昇の97.5、建設投資に向けられる建設財は同4.7%上昇の99.7でした。

また、主として家計で消費する消費財は前年比0.9%低下の92.7でした。

図19 財別生産者出荷指数の推移

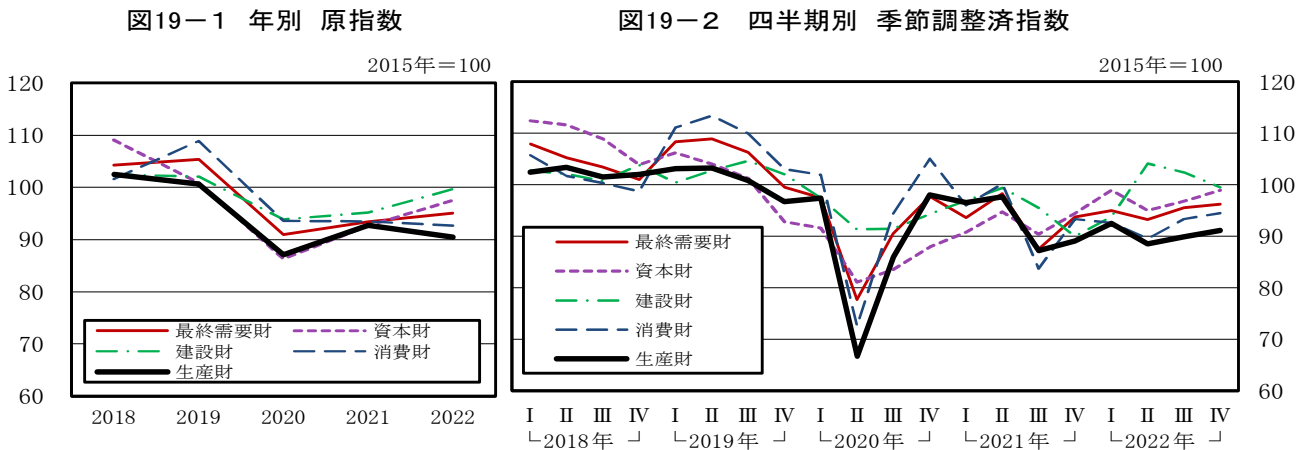


表20 財別生産者出荷指数 年・期別指数の推移

年・期 項目		2015年=100									
		2021年	2022年	2021年				2022年			
				I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
最終需要財		93.4	95.1	93.6	98.3	87.5	93.7	95.0	93.2	95.5	96.2
	前年比・前期比	2.6	1.8	△ 4.2	5.0	△ 11.0	7.1	1.4	△ 1.9	2.5	0.7
投資財	資本財	92.7	97.5	90.8	94.7	90.4	94.4	98.9	95.0	96.8	98.9
	前年比・前期比	7.4	5.2	3.3	4.3	△ 4.5	4.4	4.8	△ 3.9	1.9	2.2
建設財		95.2	99.7	96.9	99.4	95.5	90.0	93.8	104.1	102.4	99.5
	前年比・前期比	1.4	4.7	2.8	2.6	△ 3.9	△ 5.8	4.2	11.0	△ 1.6	△ 2.8
消費財		93.5	92.7	96.0	100.2	83.7	93.3	92.6	89.5	93.3	94.5
	前年比・前期比	△ 0.1	△ 0.9	△ 8.6	4.4	△ 16.5	11.5	△ 0.8	△ 3.3	4.2	1.3
生産財		92.7	90.5	96.5	97.6	87.2	89.1	92.5	88.5	89.9	91.1
	前年比・前期比	6.4	△ 2.4	△ 1.5	1.1	△ 10.7	2.2	3.8	△ 4.3	1.6	1.3

注1 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。